

2026年度 前期 公開講座

「建築・まちづくり的鑑賞のススメ」



詳細は
こちら

第1回 4/18(土) 大手前短期大学 ライフデザイン総合学科 教授 藤本 幹也 (ふじもと みきや)

安心して暮らせるまちづくり ～ユニバーサルデザインと安全計画を考える～

日本では少子高齢化が進み、さらに災害大国として、いつ災害が起こるか分からない状況にあります。こうした中、誰もが安全で快適に暮らせるまちづくりは、ますます重要な課題となっています。

本講座では、ユニバーサルデザインの基本と、防災・防犯を含む安全計画の視点をわかりやすく解説します。自宅や地域でできる工夫、災害時に弱者を守る仕組み、そして知っておくと役立つ知識を、事例や写真を交えて紹介します。

Profile

大阪大学大学院工学研究科建築工学専攻博士後期課程修了。博士(工学)。2000年より大手前女子短期大学生活文科学科勤務、2021年4月大手前短期大学ライフデザイン総合学科教授専門分野はユニバーサルデザイン、医療・福祉施設における避難・安全計画に関する研究、車いす・福祉機器に関する研究



第2回 5/9(土) 大手前大学 非常勤講師 玉田 浩之 (たまだ ひろゆき)

近代建築にみる「日本らしさ」を読み解く

日本の近代建築の歴史を紐解くと、たびたび「日本的なもの」とは何かを問いながら、設計されてきたことに気づきます。設計者は何を「日本的」だと考えたのでしょうか。鑑賞者は何を「日本的」だと感じてきたのでしょうか。「穏やかさ」、「優しさ」、「繊細さ」に日本らしさをみることもありますが、造形的な力強さや装飾性にみることもできます。答えは時代によって、あるいは設計者によってさまざまです。近代建築を通して「日本らしさ」とは何かを考えます。

Profile

京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科博士後期課程修了。専門は近代建築史。日米の建築交流に関する歴史研究、近代建築や歴史的町並みの保存・再生・活用に取り組む。共著書に『占領下日本の地方都市 接収された住宅・建築と都市空間』(思文閣出版)、訳書に『近代建築保存の技法』などがある。



第3回 6/13(土) 大手前大学 建築&芸術学部 講師 下田 元毅 (しもだ もとき)

海の視点から読み解く「建築・まち」

海際のまちには、自然の力と暮らしの工夫が折り重なって生まれた独自の建築文化が見られます。本講座では、象徴的な例である伊根の舟屋を手がかりに、海に寄り添う住まいの成り立ちを読み解きつつ、各地の海辺に存在する建築・路地・浜・祈りの場など、多様な海際空間へ視野を広げます。そこには、地域ごとの営みが積層した“海と生きるかたち”が息づいています。海からの視点で建築やまちとの関わり方を眺めてみると、見慣れた景色にも新しい意味が浮かびあがる——そんな体験を共有し、海際のまちの魅力と未来を考えます。

Profile

伊豆半島生まれ/広島市出身。大阪芸術大学大学院(環境・建築領域)博士後期課程修了。風土建築設計集団、大阪大学工学研究科(建築・都市計画論領域)助教などを経て、2021年より現職。主に海の町や地域を中心としたデザインサーヴェイを行なっている。近年は、来るべき南海トラフ地震・津波による被災が想定される地域で事前に復興計画を考えておく「事前復興計画・まちづくり」に取り組んでいる。



第4回 7/11(土) 大手前大学 非常勤講師 福本 義之 (ふくもと よしゆき)

今後関西で起こりうる地震と、安全をもたらすために開発された構造技術の紹介

阪神淡路大震災以降、日本では多くの地震災害が起こっている。これらの地震災害に対し、そこに住む人々・利用する人々に安全な建物をもたらすことを目的とし、地震力を免れる(免震)構造や地震の揺れを吸収・抑制する(制震)構造等の多くの新しい構造技術が開発されている。本講演では、関西地区で今後起こりうる可能性のある地震を紹介するとともに、新たに開発された様々な技術を紹介し、かつ、それらの技術を用いて実際に建てられた建物の構造的な特徴や工夫をわかりやすく紹介する。

Profile

京都大学・大学院にて建築構造を学び、博士(京都大学・工学)を取得。大手ゼネコンの構造設計部部長として、数多くの免震・制震構造の超高層ビルの設計を行ってきた。また実務者として設計業務を行いながら、2020年より大手前大学・2023年より京都大学で非常勤講師として建築構造にかかわる講義を行っている。一級建築士・構造設計一級建築士



大手前大学・大手前短期大学 2026年度前期 公開講座

開講日	第1回：4月18日（土）／第2回：5月9日（土）／第3回：6月13日（土）／第4回：7月11日（土） ※各回 10:00～11:30（受付 9:15～）
会場	大手前大学・大手前短期大学 さくら夙川キャンパス A棟教室
受講料	全4回一括申込：3,000円／各回申込：1,000円 ※いずれも税込 定員 各回200名（先着順）
受講申込受付期間	■ 全4回一括お申込みの場合 / 2026年2月9日（月）～3月25日（水） ■ 各回ごとのお申込みの場合 / 2026年2月9日（月）～各講座実施月の前月25日まで
注意事項	1. 定員に達した時点で受付を終了いたします。 2. 申し込み時にいただいた個人情報は、講座関係の連絡や大手前学園からの各種お知らせ以外には使用いたしません。 3. 参加者による写真・動画・音声の記録は禁止とさせていただきます。 4. 期日までに受講料のご入金がない場合は、お申し込みを取り消させていただきます。 5. ご入金後のキャンセルにつきましては、理由の如何を問わず返金いたしかねますので、キャンセルされる場合は受講料振込みの前に大手前シティカレッジ事務局までご連絡ください。 6. 駐車スペースはございませんので、お車でのご来学はご遠慮ください。
申込方法	○ Webサイトからのお申し込み 本学Webサイト (https://www.otemae.ac.jp/social/occ_lecture/) または、QRコード「公開講座」サイト・申込フォームから必要事項をご入力の上、お申し込みください。 ○ FAXでのお申し込み 受講申込用紙に必要事項を記入し、大手前シティカレッジ事務局（FAX:0798-32-5147）へ送信してください。 お申し込みいただいた方には大手前シティカレッジ事務局より、受講料のお振込み方法等お手続きに関するご案内をメールまたは郵送いずれかの方法でお知らせいたします。受講料は各講座実施月の前月末日までにお振込みください。

[2026年度 前期] 大手前大学・大手前短期大学 公開講座 受講申込用紙

※印は必須記入項目です。

フリガナ			性別	※年齢			
※氏名			<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> 未回答	<input type="checkbox"/> 10代	<input type="checkbox"/> 20代	<input type="checkbox"/> 30代	<input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代 <input type="checkbox"/> 80代以上
※住所	〒						
※電話番号			FAX番号				
※メールアドレス							
※申込講座 (ご希望の講座に <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください)	一括でのお申し込み <input type="checkbox"/> 全4回（4月・5月・6月・7月）						
	各回ごとのお申し込み <input type="checkbox"/> 4月講座 <input type="checkbox"/> 5月講座 <input type="checkbox"/> 6月講座 <input type="checkbox"/> 7月講座						
★アンケートにご協力ください。今回、本講座を何でお知りになりましたか？該当する番号に○印をつけてください。（複数回答可）							
1. 本学Webサイト 2. Web広告 3. 新聞広告・コミュニティ誌 4. 事務局からの案内 5. 友人・知人の紹介 6. 施設配架チラシ 7. その他（ ）							

公開講座サイト

Webサイト



大手前大学 公開講座



・JR「さくら夙川駅」
・阪急「夙川駅」
・阪神「香櫛園駅」
より徒歩約7分

主催／お問い合わせ先（平日9:00-17:00）

大手前大学・大手前短期大学 地域・社会連携室 大手前シティカレッジ事務局
〒662-8552 兵庫県西宮市御茶家所町6-42
TEL:0798-32-7532 FAX:0798-32-5147 Email:occi@otemae.ac.jp
※土日祝日は閉室となります。

後援

西宮市

協力

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸

